

2017年4月21日

日本経営倫理学会会員各位

第7回 CSR 構想インターゼミナール  
実行委員会事務局

**第7回 CSR 構想インターゼミナール**  
**共通テーマ「テーマパークを活用する CSR 活動の可能性と課題」**  
**募集要項**

冠省 平素よりご理解とご賛助を賜りましてありがとうございます。第7回目を数える今回のインゼミでは「**テーマパークを活用する CSR 活動の可能性と課題**」という共通テーマを掲げて開催することを予定しています。学生の関心の高いテーマパークや大学所在地近郊にある施設に着目した研究発表を歓迎いたします。大学学部で演習科目（ゼミナール）をご指導になる諸先生におかれましては本要項をご一読いただき、ゼミの学生とご相談のうえ、応募をご検討くださいますようお願い申し上げます。詳細につきましては、参加決定通知決定後に改めてお知らせいたします。

草々

**記**

**主催** 第7回 CSR 構想インターゼミナール実行委員会

**後援** 日本経営倫理学会

**日時** 2017年10月6、7、8日（金、土、日）

6日：前日泊

7日終日：発表大会+懇親会（大会終了後に会場を移動し、近隣の飲食店で開催予定）

8日終日：東京ディズニーランド観覧（学割適用の場合あり）

**発表会場** マイステイズ新浦安コンファレンスセンター 大会議室

〒279-0014 千葉県浦安市明海 2-1-4 Tel. 047-709-1600

アクセス JR 京葉線・武蔵野線「新浦安」駅南口より徒歩 15 分

※東京ベイシティバス 3, 11, 23 系統乗車約 10 分、下記の宿泊施設まで徒歩約 20 分

**宿泊施設** 東京ディズニー・セレブレーションホテル

〒279-8502 千葉県浦安市明海 7-1-1 Tel. 047-381-1188

アクセス JR 京葉線・武蔵野線「新浦安」駅より東京ベイシティバスに乘車、約 15 分

「ベイサイドホテル」下車、または JR 京葉線・武蔵野線「舞浜駅」下車

→東京ディズニーランド・バス&タクシー・ターミナルより無料シャトルバスにて約 20 分

## 応募資格

- ・経営倫理と CSR、またその関連テーマを研究する大学の学部が開講する演習科目(ゼミナール)を募集対象とします。所属する学部・学科の名称を問いません。
- ・指導教員 1 名につき 1 テーマの応募を受け付けます。指導教員が異なる場合には、同じ大学や学科から複数ゼミの応募も受け付けます。
- ・事務局と定期的に連絡のとれる学生代表を 1 名、ご選出してください。
- ・発表当日まで演習担当の教員が研究指導を行い、会場での引率することを応募の前提とします。

## 諸注意

- ・発表会場と宿泊会場ともに、指導教員または代理の職員が必ず引率・同伴してください(学生・院生・研究生を引率者にはできません)。
- ・事務局では、生活指導や救急搬送など要項内のインゼミ企画以外の対応を行いかねます。
- ・引率・指導教員には実行委員会委員を委嘱し、運営上の役割を後日依頼します。
- ・食物アレルギーおよび障がいを抱える学生が参加する場合、事務局に求める対応についてあらかじめご相談ください(直近、および当日のご要望には応じかねます)。
- ・施設内の規定に従い、各自の言動に注意を払ってご参加願います。

## 募集ゼミ数 8ゼミ程度

- ・下記「審査基準と表彰」の基準 1-4 に従い申請内容を審査し、参加ゼミを決定します。
- ・審査結果を 8 月中旬に通知します。通知は採否のみで、選考理由の開示には応じかねます。
- ・申請状況および運営上の都合を勘案し、参加数を最終決定します。

## 参加費 (ゼミを単位とする A、B、C プランからの選択制)

※今回ご提示するのは概算です。今後変更する可能性があります。

※参加費の支払い方法については後日お知らせいたします。

※発表大会終了後に別会場にて懇親会を開催する予定です。下記の参加費に懇親会費を含みます(別途の徴収はございません)。

### ・A プラン (2泊3日) : 学生 23,000 円程度/1人 教員 35,000 円程度/1人

このプランに含まれるもの

宿泊代(2泊 10/6、10/7)、朝食(2食 10/7,10/8)、インゼミ参加費(10/7)、昼食(1食 10/7)、夕食・懇親会費(1食 10/7)、ディズニーランド学割チケット(10/8)

※学生、教員ともに 4 名 1 室での宿泊予定です。

このプランに含まれないもの

会場までの旅費・交通費、夕食(10/6)、園内での昼食とお土産代(10/8)

・Bプラン（1泊2日：前泊なし）：学生 18,000 円程度／1人 教員 28,000 円程度／1人

このプランに含まれるもの

インゼミ参加費(10/7)、昼食(1食 10/7)、夕食・懇親会費(1食 10/7)、宿泊代(1泊 10/7)、朝食(1食 10/8)、ディズニーランド学割チケット(10/8)

※学生、教員ともに4名1室での宿泊予定です。

このプランに含まれないもの

会場までの旅費・交通費、朝食(10/7)、パーク内での昼食やお土産代(10/8)

・Cプラン（宿泊なし）：学生 10,000 円程度／1人 教員 15,000 円程度／1人

このプランに含まれるもの

インゼミ参加費(10/7)、昼食(1食 10/7)、夕食・懇親会費(1食 10/7)、ディズニーランド学割チケット(10/8)

このプランに含まれないもの

会場までの旅費・交通費、朝食(10/7)、パーク内での昼食やお土産代(10/8)

## 応募方法

・代表学生が申請書（別紙）に必要事項を記載のうえ、下記の実行委員会事務局 E-mail でご応募ください。

・申請にさいして、指導教員にも同報メール（CC）を送付してください。

応募締切 2017年7月31日(月)終日

## 申し込み・問い合わせ

第7回 CSR 構想インゼミ実行委員会事務局

E-mail: [jabescsrinsemi@gmail.com](mailto:jabescsrinsemi@gmail.com)

## 発表時間：

- ・15分間の口頭発表と5分間の質疑応答を予定しています。この時間内を審査対象とします。
- ・発表前、5分程度の自己ゼミ紹介を求めます。この時間については審査対象外とします。
- ・オブザーバー参加(審査・表彰対象外)の場合に発表時間やゼミ紹介を変更することがあります。

## 発表方法：

- ・MS-PowerPointなどで作成したスライドを用い、口頭でご発表ください(動画・音響の使用可)。
- ・登壇者の人数は問いません。
- ・別途、資料を会場で配布することも認めます。ただし配布物を各ゼミで用意し、当日持参してください。持参枚数は参加人数決定後、後日案内します。例年100-120部程度です。

## **ポスターセッション**

- ・A0サイズのポスターを会場内に掲示し、審査対象といたします（最優秀作品にポスターセッション賞を授与）。発表内容を1枚のポスターにまとめ、カラー印刷したものを当日ご会場に持参ください。
- ・掲示用の文房具を事務局で用意いたします。

## **審査基準と表彰**

ゼミの指導教員、および学生代表を主たる審査員としてプレゼンテーションとポスターを評価対象とします。以下の7項目を基準として評価し、その合計点を競う方式を採ります。表彰対象は、(教員審査による)最優秀賞、優秀賞、(学生審査による)学生大賞、ポスターセッション賞の4賞です。なお所属ゼミによる発表のさいには、教員、学生代表ともに審査から外れていただきます。

- 1 **独創的な構想:** 実現可能性・持続可能性を踏まえた独創性
- 2 **分析の緻密さ:** 調査や分析、資料収集の緻密さ、正確さ
- 3 **議論の整合性:** 論理の一貫性、ストーリー展開の連続性
- 4 **倫理的な洞察:** 各ステイクホルダーへの配慮と洞察
- 5 **発表上の工夫:** プレゼンテーションの明快さと訴求力
- 6 **質疑応答:** 質疑応答の的確さと説得力
- 7 **実証・実現可能性:** 調査研究の検証可能性、または事業提案の採算や事業計画性  
※参加学生全員によるカラー付箋への評価の記入も併せて実施する(予定)。  
※インゼミの企画と運営に関するアンケート調査を実施する(予定)。

## **学生論集の刊行:(予定)**

発表内容を学生論集として刊行する予定です。2017年12月末を提出の締め切りとして、日本語8,000-10,000文字の論文を執筆し、事務局にご提出いただきます。詳細について別途連絡します。編集と修正を行った成果物『インゼミ学生論集』を、PDFファイルや印刷冊子などで広く配布する予定です。

## **活動の記録:**

インゼミの活動を学会内外に発信するため、当日、発表会場で録音、録画、写真撮影を行います。写真については後日、参加者全員にクラウド・サービスを利用し、参加者に配布・共有する予定です。またこれらの記録物をインゼミの概要とともにウェブサイトに掲載する予定です。掲載を望まない参加者がいる場合には、あらかじめ事務局までご相談ください。

## 今後のスケジュール（予定）

2017年4月上旬	インゼミの募集案内（本告知）
7月31日	応募締切
8月中旬	受理通知（選考を行う場合は、発表の可否を別途連絡）
9月中旬	インゼミ実施要領の送付、発表タイトルの変更受付、 ゼミ紹介文・発表概要の作成、参加者名簿の提出
10月上旬	発表用スライドの提出（当日の差し替えも可）
10月6-7日	前夜祭および発表大会（インゼミ当日）
12月末	報告論集（初校）の提出
2018年1-2月	論集原稿の修正と推敲
2月末	報告論集（最終稿）の提出
3月末	インゼミ報告論集(PDF版)の発行・配布

以上

## これまでの歩み(参考)

第6回（2016年10月7-8日） 於：国立オリンピック記念青少年総合センター



### 発表テーマ

- ・「観てけらいん—石巻の民宿を活かした地域活性化」
- ・「東北3県プロジェクト—観光客の招致と地域復興の提案」
- ・「ファストファッションを変えるため—オーガニックコットンを普及させる新たなビジネスモデル」
- ・「震災の際の外国人への対応—多国籍対応避難所の必要性について」
- ・「熊本復興プロジェクト」
- ・「巨大災害を乗り越えるBCP—東日本大震災・熊本地震における企業の実態調査からの提言」
- ・「ミャンマーの栄養改善プロジェクト—スピルリナで母子の命を救え」

第5回(2015年10月9-10日) 於: 大学セミナーハウス (東京都八王子市)



**発表テーマ**

- ・「人材シニアサービス—高齢者と保育の融合による女性の活躍推進」
- ・「酒蔵を守りたい! —小澤酒造への CSV 提案」
- ・「ミャンマーの雇用における問題—現地からミンガラバー」
- ・「社会貢献活動の急先鋒? —OP 事業の傾向と対策」
- ・「Skype 甲子園—中高生に意欲を与えるきっかけを」
- ・「ラジオによる防災対策—コミュニティ FM と臨時災害 FM の役割」
- ・「日本の大学生の情報倫理に関する意識調査」
- ・「東北で働く?—人材確保へのアプローチ」

第4回(2014年10月3-4日) 於: 関西大学高槻ミュージックキャンパス (大阪府高槻市)



**発表テーマ**

- 「地域活性化を目指したレジャーパスポートの提案—観光からボランティアへ」
- 「高齢化社会における QOL 向上を目指したソーシャル・ビジネス創造—NPO 法人しゃらくの事例研究」
- 「ビジネス体験学習—東北を元気に」
- 「“復興”を越えた”新しい農業のカタチ”へ」
- 「キャノンの「CSR」 —カンボジアの医療機器を救え」
- 「日本の大学生の倫理意識調査」
- 「女性の社会進出—ダイバーシティ経営を目指して」
- 「漁業の発展的復興モデルとその支援策」
- 「いっぺん飲んでみ!!河内のワイン」(オブザーバー報告)

**第3回**(2013年9月8日) 於:東北大学片平キャンパス (仙台市青葉区)



**発表テーマ**(※復興構想インターゼミナールとして実施)

「東北支援の在り方に関する提言：現在の東北に必要な継続的支援」

「みやぎのすてき！プロジェクト 2013年バージョン」

「つつじがおか 自転車×震災復興：ルート探しサイクリング」

「新しいボランティアの形を：大学・ボランティア・被災企業の三位一体計画」

「TRIP MAP の提案：IT の力で被災地観光を活性化」

「ウゴカセ、ミヤギ：雇用問題から復興を考える」

**第2回** (2012年9月29日) 於：慶應義塾大学三田キャンパス (東京都港区)



**発表テーマ**(※復興構想インターゼミナールとして実施)

「被災地域の農業再生とコミュニティ活性化—JA 仙台との復興イベントの構想—」

「未来を見据えた着実な一歩 ～被災地の宿泊機能向上～」

「みやぎのステキ！プロジェクト」

「わが国の防災・減災における課題と新たな防災教育の提言」

「被災地の子供を対象とした文化復興」

「田代島「にゃんこ・ザ・プロジェクト」を対象とする過疎被災地の復興構想」



第1回(2011年9月24日) 於：慶應義塾大学三田キャンパス（東京都港区）



**発表テーマ(※復興構想インターゼミナールとして実施)**

- 「防災教育の重要性～ 学校教育再編への提言 ～東日本大震災をふまえて-」
- 「被災者への心的支援活動 KIT（きいて）プロジェクト～イマイキラジオが伝える物語～」
- 「福島支援プロジェクト「富士常葉大学の福島顔晴ろうプロジェクト」
- 「震災復興支援案 ～東北コットンプロジェクトをモデルに～」
- 「福島原子力発電所事故から学ぶ環境倫理学テキストの作成」
- 「がれきから生まれる雇用とグリーンビジネス」
- 「プランの提案 ～鮎川小学校の運動会開催～」